

2030年目標

ビジョンの実現に向けて、2030年を一つの節目とし、さらにその先を見据えた事業展開を進めていきます。
経営資本を活用し、最高のアウトプットを世の中にもたらしめます。

情熱と革新を融合させ
人とクルマと地球の
より良い未来をかたちづくる

ビジョン実現のためのキーエレメント

人財	技術革新	構造変革	社会貢献
企業を動かすのは人であり、その人がより良いものを生み出そうとする強い信念(情熱)をもって取り組む	時代を先行く革新的な発想で、これまでにない新しい価値を創造する	優れた人財と革新的な技術を最適に掛け合わせる(融合)ことによって最高のアウトプットを可能とする	最高のアウトプットを世界中に提供することで、人とクルマが共存共栄する豊かな未来に貢献する
情熱	革新	融合	未来をかたちづくる

財務資本

株主資本： 1,488億円
有利子負債： 399億円
信用格付： A-

人的資本

連結従業員数 8,330名
研修費用 4万円/1名

製造資本

12か国28工場3S&E 1R&D 1LAB
設備投資額 121億円

知的資本

保有特許件数 58件
研究開発費 31億円

自然資本

再生可能エネルギー使用比率 36%
太陽光発電量 15,892千kWh

社会関係資本

自動車OEMとのパートナーシップ
材料メーカー・サプライヤー・
地域社会との協業

2023年度 実績

売上高 3,446億円
営業利益 162億円
DOE 1.94%

車体システム
サプライヤー
準備期間

- ジーテクトネットワーク構築
- 開発リソース拡充
- モーターコア新技術開発

地球環境への対応

CO₂排出量削減目標
・2030年度 50%削減 ※2013年度比
・2040年度 100%削減 ※2013年度比
・2050年度 カーボンニュートラルの実現
CDP 2023評価「A-」獲得

既存事業の変革

さらなる生産性・信頼性・企業価値向上
・不具合発生防止サイクルによる信頼性向上
・最適原価サイクルによる企業価値向上
・EV事業を支える現場力
・経営に落とし込んだ知財の活用・保護・保有

EV関連事業の確立

EV向け製品の受注目標
・売上高 1,000億円
・営業利益率 8%

多様な働き方の促進 人財の多様性向上

・女性役職者比率2028年 1.5倍 ※2022年度比
・様々な分野・経験・知見を持っている人財の
登用

2025年度 目標

売上高 3,500億円
営業利益 180億円
DOE 2.0%

車体システム
サプライヤー
移行期間

- 車体一台分開発受注
- ネットワークの拡大・深化

2030年度 目標

売上高 4,000億円
営業利益 280億円
DOE 3.0%

車体システム
サプライヤー
Tier 0.5

- 車体一台分開発受注拡大
- 受注機種/OEM拡大

2030年の業界内ポジション

